

1 住民アンケート調査結果の概要

住民アンケート調査結果の概要は、次のとおりである。

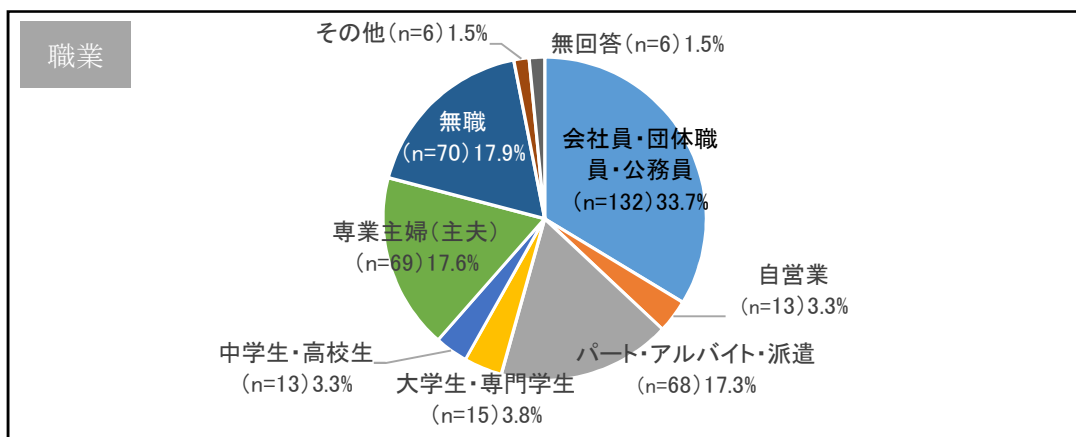
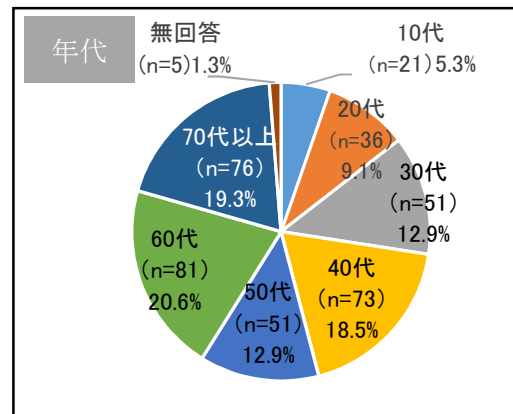
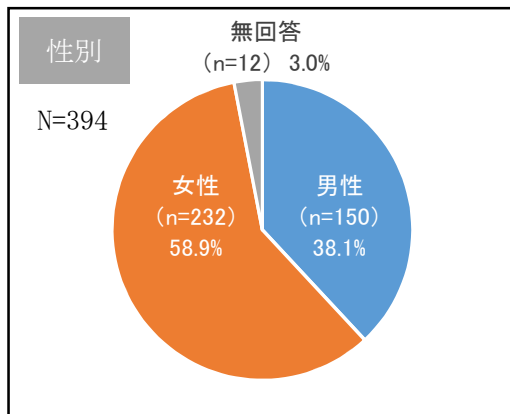
(1) 調査概要

表-1.1 住民アンケートの調査概要

対象数	JR 成田駅西口近隣(囲護台、美郷台、ニュータウン、はなのき台など)に居住する 15 歳以上の市民から、無作為抽出した 1,000 人
回答数	394 通
回答率	39.4%
実施期間	令和元(2019)年 8 月 7 日～8 月 30 日
実施方法	郵送によるアンケート方式
調査内容	<p>【5 問 13 項目 (自由回答を含む)】</p> <p>① 基本情報</p> <p>② JR 成田駅西口の利用状況について</p> <p>③ 現状に対する評価 (満足度・重要度) について</p> <p>④ 駅前の将来像について</p> <p>⑤ 自由記述</p>

(2) 調査結果

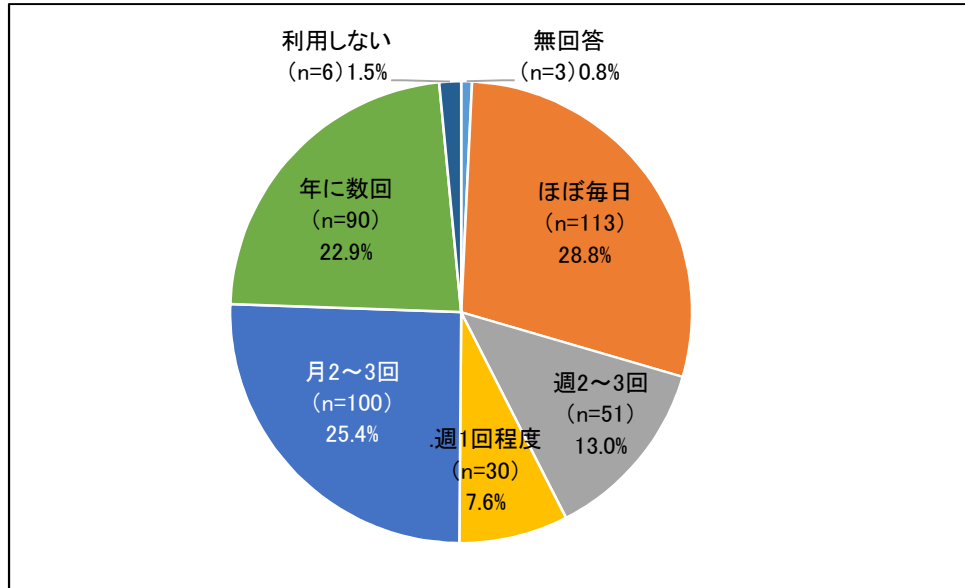
①基本情報<性別・年代・職業>



②JR 成田駅西口の利用状況について

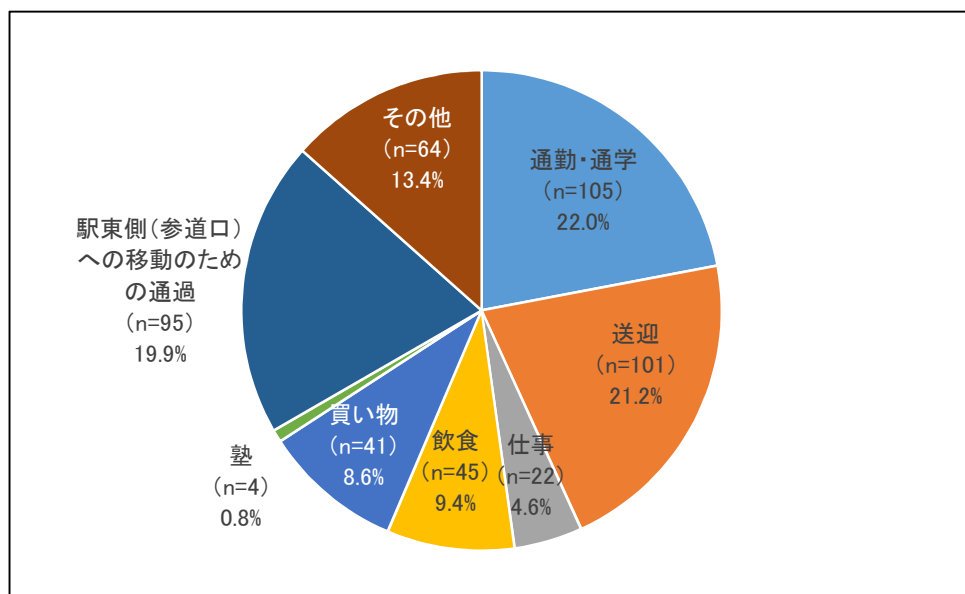
ア. 来訪頻度

- 「ほぼ毎日」来訪されている方が約3割と最も多い一方で、「月2~3回」及び「年に数回」など、来訪頻度が少ない方も多い結果であった。



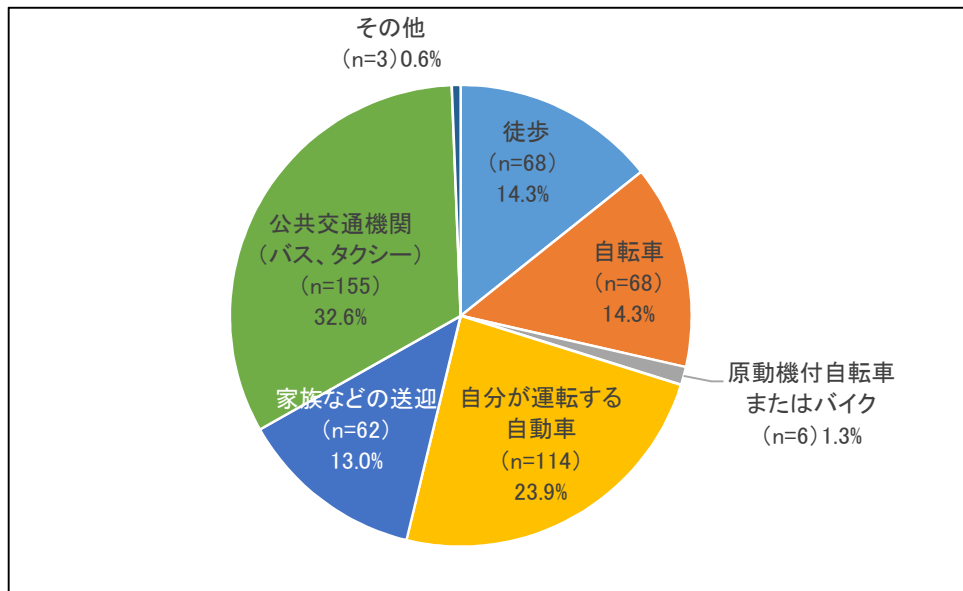
イ. 来訪目的

- 「通勤・通学」、「送迎」、「駅東側（参道口）への移動のための通過」がそれぞれ約2割を占めており、回答者の約6割が、西口を通過点として利用していることが推測される結果となった。



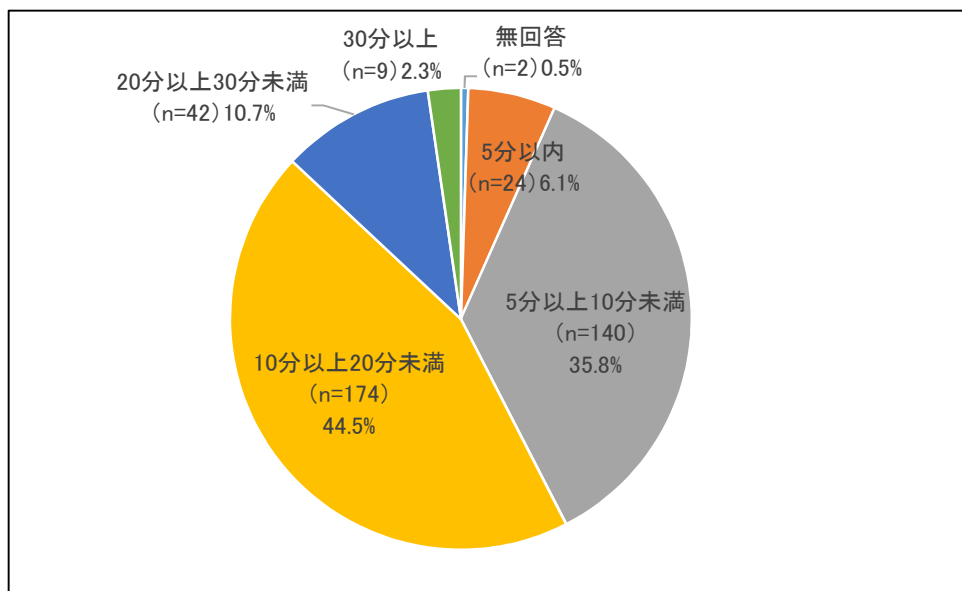
ウ. 自宅から JR 成田駅西口駅前までの主な移動手段

- 「公共交通機関（バス、タクシー）」が約3割と最も多く、次いで、「自分が運転する自動車」が多い結果であった。



エ. 自宅から JR 成田駅西口駅前までの所要時間

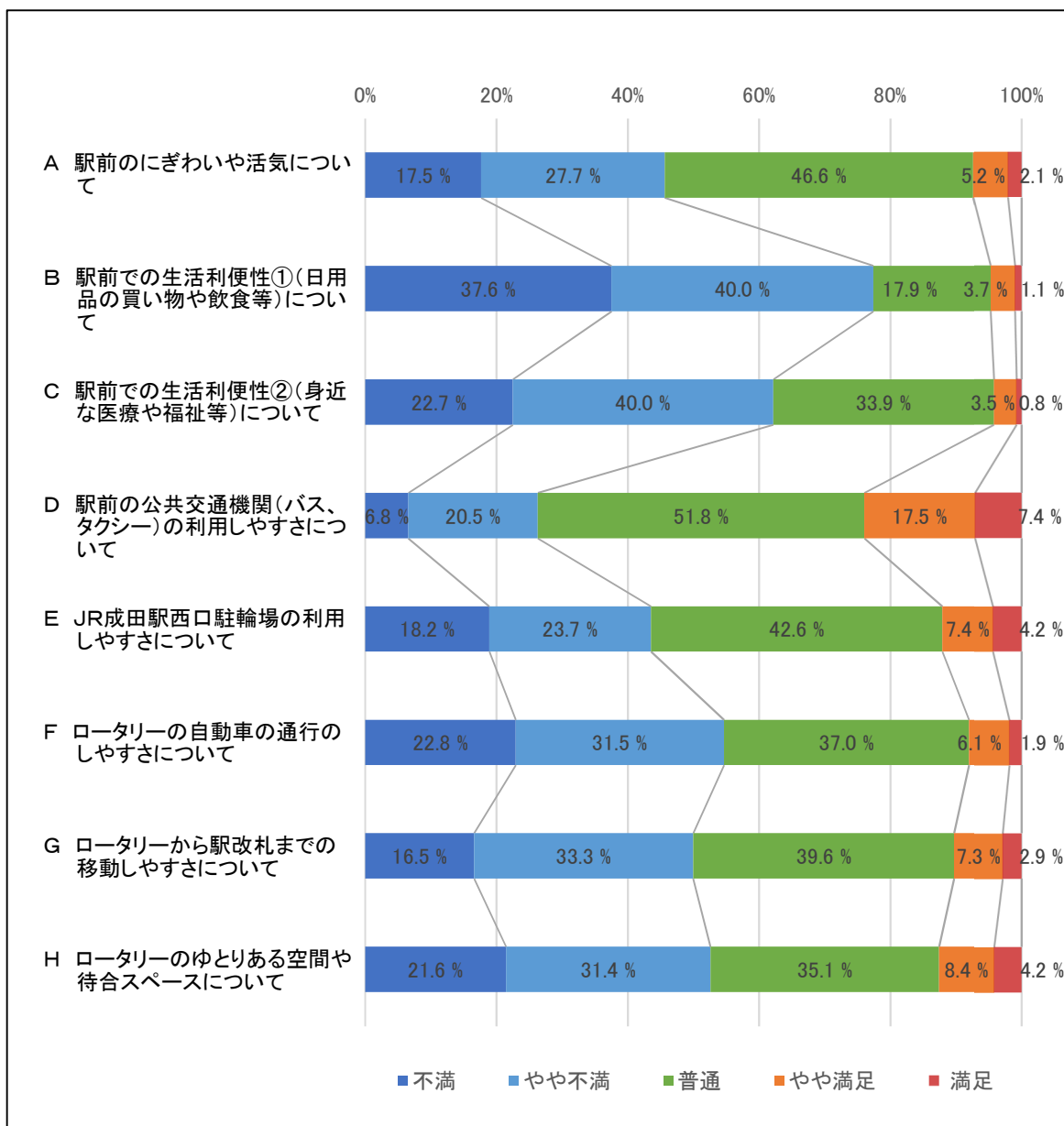
- 「10分以上20分未満」が半数近くと最も多く、次いで、「5分以上10分未満」が多い結果であった。



③現状に対する評価（満足度・重要度）について

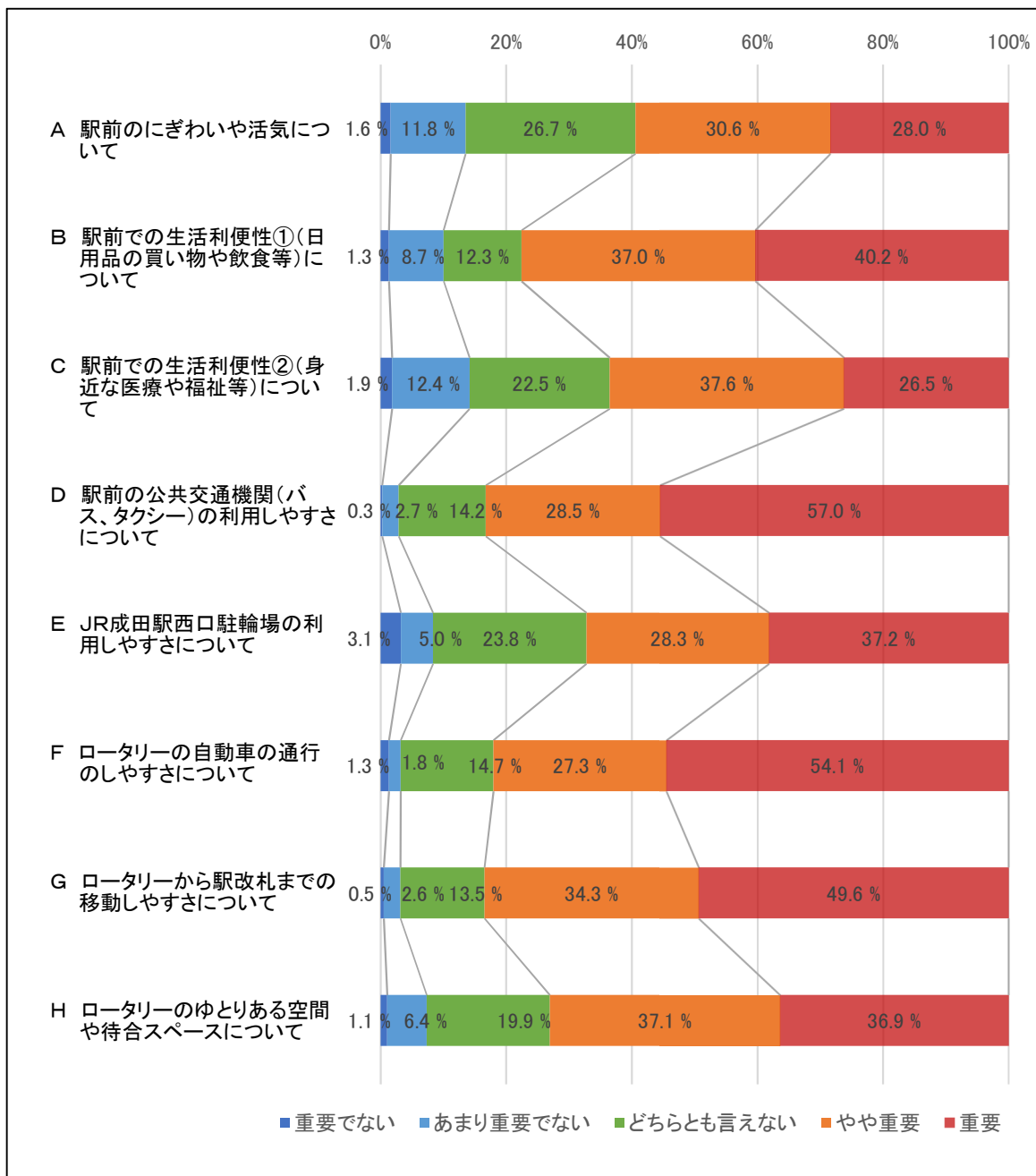
ア. 満足度について

- 「B.日用品の買い物や飲食等」及び「C.身近な医療や福祉等」に関して、「やや不満」という回答が多く、**生活利便性に関する満足度が低い傾向が見られた。**
- その他の項目については、「普通」が最も多いが、全ての項目において、「不満」と「やや不満」の合計値が、「満足」と「やや満足」の合計値を上回っていることから、**総じて現状の満足度が低く、利便性の向上が求められている結果であった。**



イ. 重要度について

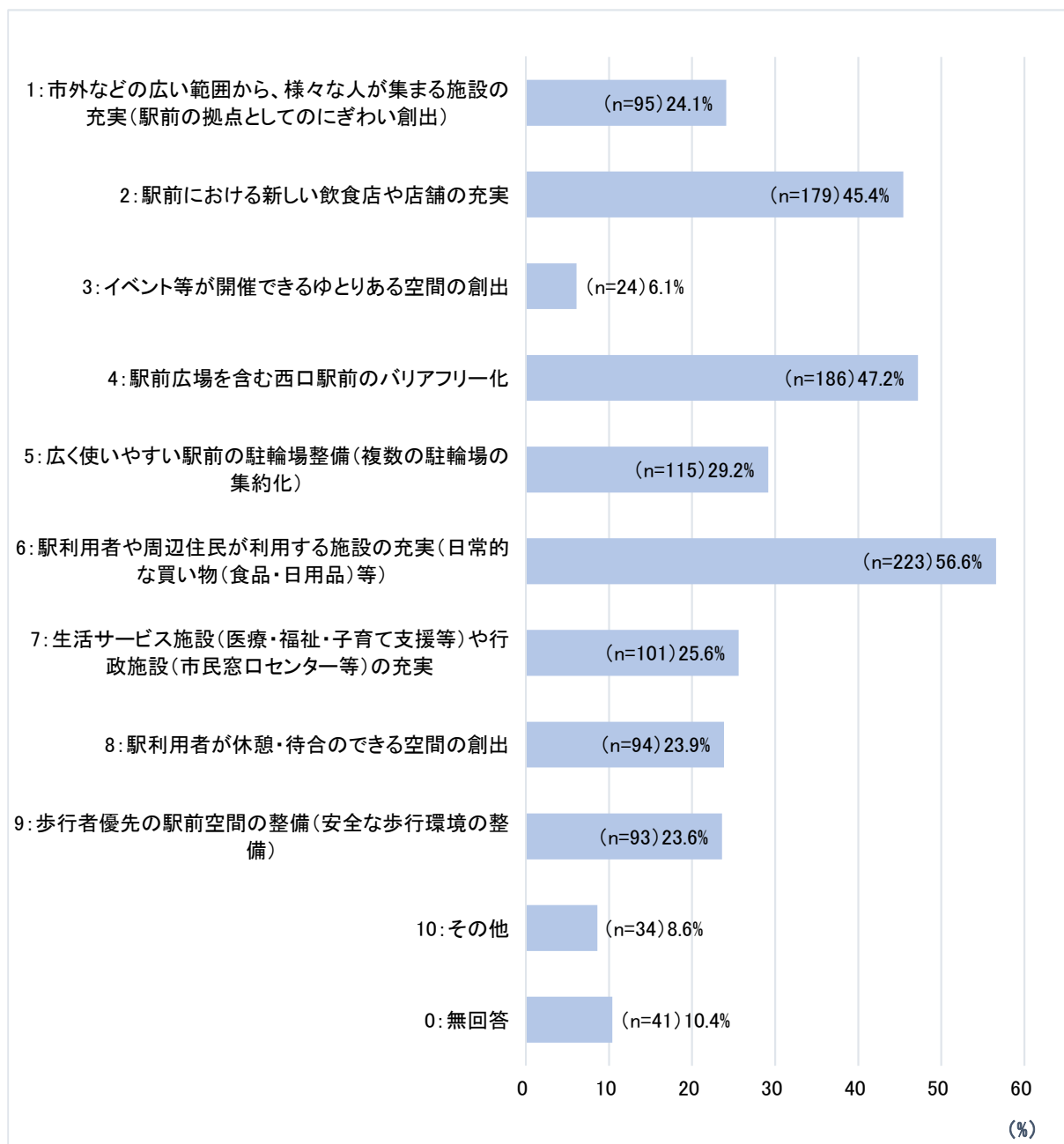
- 「B. 日用品の買い物や飲食等」、「D. 公共交通機関の利用しやすさ」、「E. 駐輪場の利用しやすさ」、「F. ロータリーの自動車の通行のしやすさ」、「G. ロータリーから駅改札までの移動しやすさ」に関して、「重要」という回答が多かった。
- 特に、「重要」と「やや重要」の合計値で見ると、「D. 公共交通機関の利用しやすさ」及び「G. ロータリーから駅改札までの移動しやすさ」が高い傾向が見られた。



④ 駅前の将来像について

ア. 望ましい将来像について（複数回答）

- 最も多く選択されたのが、「**6. 駅利用者や周辺住民が利用する施設の充実（日常的な買い物（食品・日用品）等）**」で回答者の約6割、次いで多かったのが、「**4. 駅前広場を含む西口駅前のバリアフリー化**」及び「**2. 駅前における新しい飲食店や店舗の充実**」で約5割であった。



イ. 「望ましい将来像」に関する年代別回答内訳

- 「2. 駅前における新しい飲食店や店舗の充実」は、低い年代ほど、多くの方から選択された。
- 「4. 駅前広場を含む西口駅前のバリアフリー化」は、20代～70代と幅広い年代で3割以上の方から選ばれており、特に30代以降では、4割以上の方から選択された。
- 「5. 広く使いやすい駅前の駐輪場整備（複数の駐輪場の集約化）」は、20代～50代で3割以上の方から選択された。
- 「6. 駅利用者や周辺住民が利用する施設の充実」は、10代～60代と幅広い年代で5割以上の方から選択された。
- 「8. 駅利用者が休憩・待合のできる空間の創出」は、60代～70代で3割以上の方から選択された。

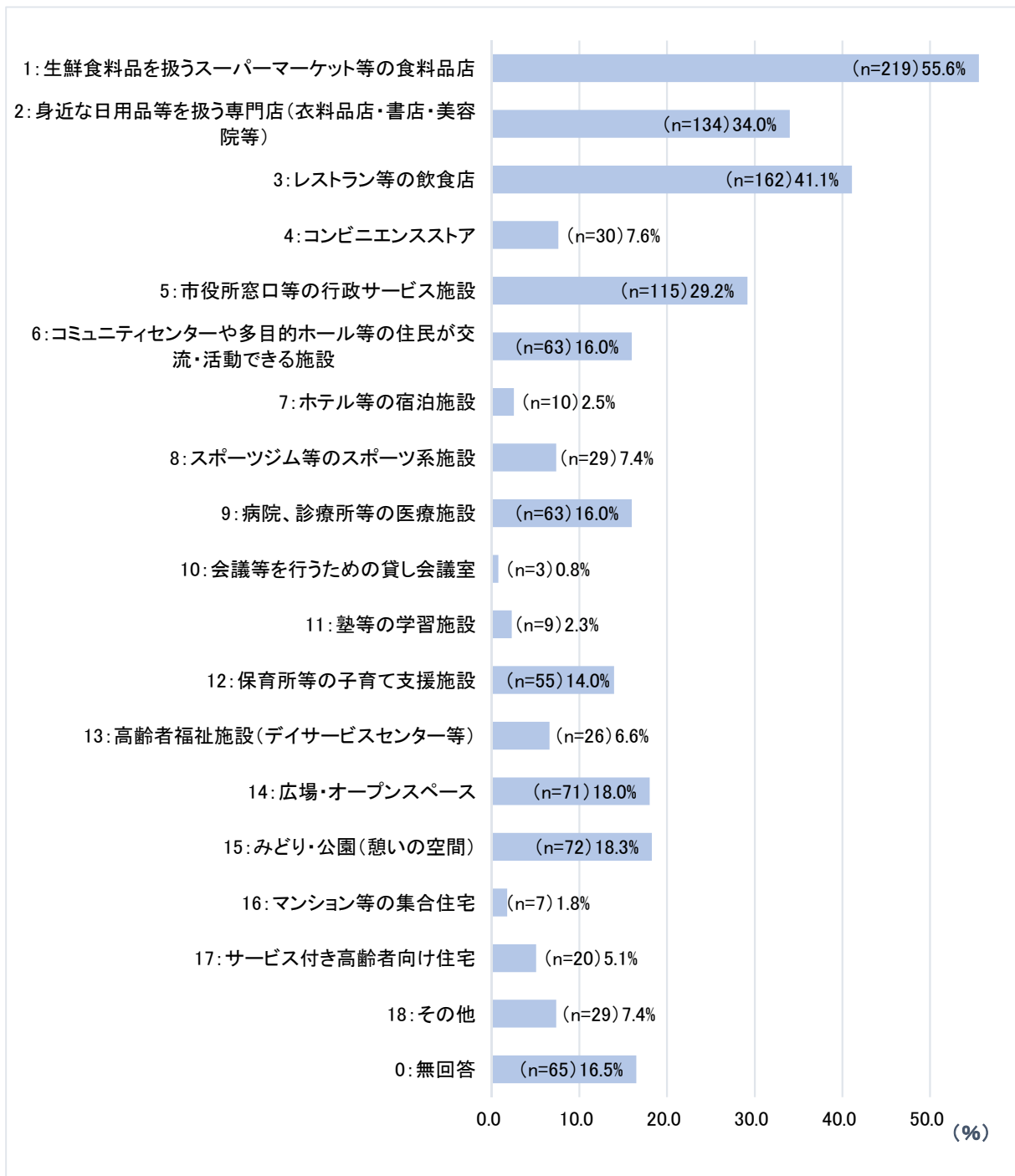
項目	年代							
	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上	無回答
1.市外などの広い範囲から、様々な人が集まる施設の充実(駅前の拠点としてのにぎわい創出)	28.6	16.7	23.5	24.7	13.7	25.9	31.6	0
2.駅前における新しい飲食店や店舗の充実	66.7	61.1	56.9	56.2	45.1	30.9	26.3	80.0
3.イベント等が開催できるゆとりある空間の創出	9.5	2.8	2.0	0	9.8	8.6	10.5	0.0
4.駅前広場を含む西口駅前のバリアフリー化	28.6	36.1	49.0	53.4	43.1	51.9	44.7	60.0
5.広く使いやすい駅前の駐輪場整備(複数の駐輪場の集約化)	23.8	33.3	39.2	37.0	35.3	24.7	17.1	0
6.駅利用者や周辺住民が利用する施設の充実(日常的な買い物(食品・日用品)等)	52.4	80.6	60.8	67.1	60.8	55.6	31.6	20.0
7.生活サービス施設(医療・福祉・子育て支援等)や行政施設(市民窓口センター等)の充実	14.3	22.2	19.6	24.7	23.5	27.2	35.5	0.0
8.駅利用者が休憩・待合のできる空間の創出	23.8	11.1	15.7	9.6	23.5	35.8	34.2	60.0
9.歩行者優先の駅前空間の整備(安全な歩行環境の整備)	42.9	16.7	17.6	17.8	13.7	22.2	35.5	60.0
10.その他	0	8.3	5.9	9.6	13.7	8.6	7.9	20.0
無回答	9.5	11.1	9.8	0	11.8	8.6	22.4	0

単位：％

	5割以上
	4割以上
	3割以上

ウ. 将来像に向けた市有地の活用方法について（複数回答）

- 最も多く選択されたのが「1. 生鮮食料品を扱うスーパーマーケット等の食料品店」で全体の約6割、次いで、「3. レストラン等の飲食店」や「2. 身近な日用品等を扱う専門店」が多く選択された。



エ. 「将来像に向けた市有地の活用方法」に関する年代別回答内訳

- 「1. 生鮮食料品を扱うスーパーマーケット等の食料品店」は、すべての年代で最も多く選択された。
- 「2. 身近な日用品等を扱う専門店」は、10代～50代と幅広い年代で3割以上の方から選ばれており、低い年代から特に多く選択された。
- 「3. レストラン等の飲食店」は、すべての年代で3割以上の方から選択された。
- 「5. 市役所窓口等の行政サービス施設」は、40代～70代で3割以上の方から選択された

項目	年代							無回答
	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上	
1. 生鮮食料品を扱うスーパーマーケット等の食料品店	61.9	75.0	54.9	63.0	62.7	53.1	35.5	60.0
2. 身近な日用品等を扱う専門店	61.9	52.8	31.4	45.2	35.3	24.7	17.1	40.0
3. レストラン等の飲食店	42.9	47.2	49.0	50.7	39.2	35.8	30.3	40.0
4. コンビニエンスストア	4.8	11.1	15.7	9.6	13.7	3.7	0	0
5. 市役所窓口等の行政サービス施設	14.3	13.9	19.6	32.9	35.3	3.7	31.6	20.0
6. コミュニティセンターや多目的ホール等の住民が交流・活動できる施設	4.8	5.6	7.8	11.0	13.7	29.6	22.4	0
7. ホテル等の宿泊施設	4.8	0	5.9	0	2.0	2.5	3.9	0
8. スポーツジム等のスポーツ系施設	19.0	22.2	11.8	4.1	7.8	3.7	1.3	0
9. 病院、診療所等の医療施設	19.0	16.7	15.7	19.2	13.7	14.8	18.4	40.0
10. 会議等を行うための貸し会議室	0	0	0	1.4	2.0	1.2	0	0
11. 塾等の学習施設	4.8	0	3.9	5.5	2.0	1.2	0	0
12. 保育所等の子育て支援施設	19.0	8.3	13.7	12.3	9.8	19.8	14.5	0
13. 高齢者福祉施設	4.8	0	2.0	2.7	2.0	6.2	19.7	20.0
14. 広場・オープンスペース	23.8	13.9	13.7	11.0	19.6	22.2	22.4	20.0
15. みどり・公園	14.3	16.7	17.6	11.0	19.6	17.3	27.6	20.0
16. マンション等の集合住宅	0	0	3.9	2.7	19.6	0	2.6	0
17. サービス付き高齢者向け住宅	0	0	2.0	5.5	0	6.2	13.2	0
18. その他	9.5	0	11.8	11.0	7.8	6.2	3.9	20.0
無回答	9.5	16.7	19.6	1.4	11.8	14.8	35.5	20.0

単位：％

	5割以上
	4割以上
	3割以上

⑤自由記述

自由記述の主な意見について、ア. 将来の土地利用、イ. バリアフリー、ウ. 既存施設（駐輪場）、エ. 駅前広場、オ. その他の5項目に分類した。

項目	主な内容
ア. 将来の土地利用	<ul style="list-style-type: none"> ・ 単身者、共働き夫婦等の利便性を考え、通勤帰りに買い物ができるスーパーや通勤の行き帰りまで預かってくれる保育所があれば活性化されると思う。 ・ 図書館やカフェ、レストランでのんびりできて、子供を預けて買い物できるショップや老人と若者が交流できるスペースがあれば人が留まり、活気のある駅周辺ができるのでは。 ・ 民間と連携する以上、何かしらの施設をというのであれば、インバウンドを意識した外国人向けの送迎施設のようなものでもいいと思う。人口減少が避けられないので、外国人を意識した施設づくりというのも成田らしくてよいと考える。
イ. バリアフリー	<ul style="list-style-type: none"> ・ 西口の階段がかなり急なため、お年寄りや子供、身体に障害をもった人たちが苦勞をしている。お年寄りや子供たちが生活しやすい環境づくりを期待している。
ウ. 既存施設（駐輪場）	<p>【駐輪場の集約化】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 現在の RC 造の駐輪場を店舗等に改修し、駐輪場は市有地に移設し、1つにまとめることはできないか。 <p>【一時利用者向け駐輪場の設置】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 学生や通勤者だけでなく時々、使用する者が自由に安全に止められるようにしてほしい。 <p>【バイク置き場の整備】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 既存駐輪場には自動二輪置き場（バイク）が現在、原付のみしかなく、バイクを利用する者にとっては大変不便なので、原付以外のバイクも置けるようにしてほしい。 <p>【安全性の確保】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 駐輪場を明るくしてほしい。（夜暗くて自転車が見つけにくい。暗くて危ない。）
エ. 駅前広場	<p>【送迎用の乗降場の拡充】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 送迎用の車の駐車スペースを広くしてほしい。 <p>【ロータリーの再整備】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ロータリーの使い方など、路線バスやタクシー及び自家用車の駐車スペースの使い分けがうまくいっていないと思う。タクシー乗降場所を中心にしないで、ロータリーの中を有効に使ったらいいのではないか。 ・ ロータリーから雨に濡れずに行けるようにしてほしい。 <p>【バス待合所の整備】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 大雨や猛暑をしのげるバス待ち休憩所を設置してほしい。
オ. その他	<ul style="list-style-type: none"> ・ 東口は参詣客や観光客が主体なので、訪問客の満足度を上げる施策を、西口は多くの市民が暮らす地域なので、住民が安心・安全に暮らせる施策をお願いしたい。 ・ 西口は静かで住むには良いところだと思う。しかしスーパーマーケットがなく、車を持たない人にとっては大変住みにくいところでもある。